

飛躍する台湾産業



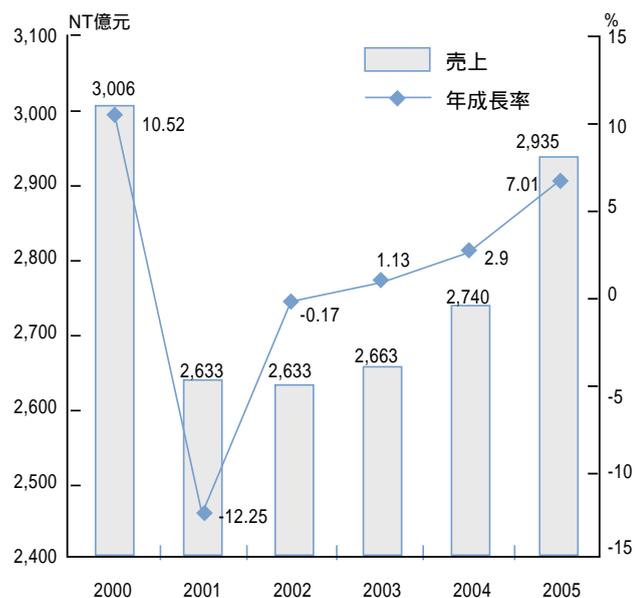
外食産業(上)

社会経済システムの変化（国民所得の高まり、ライフスタイルの変化、既婚女性の高い労働参加率など）につれ、台湾の外食市場が成長する空間があると言える。今月号から二回にわたり台湾における外食産業を紹介していきたい。

産業概況

2005年台湾における外食産業の売上はNT2,935億円で、2001年より19.26%の成長である。図1のように、2001年のITバブル崩壊、2003年のSARSと低迷が続いたが、その後回復を示している。

図1 台湾における外食市場規模



出所 經濟部統計処、NRI作成

台湾連鎖加盟協会は、台湾の外食チェーンをファーストフードレストラン、喫茶店・軽食レストラン、ディナーレストラン、ドリンク・アイス・スタンドの四項目に分けている。全体的には、2005年台湾の外食チェーンの市場規模は2004年より20.8%成長した（表1）。特に、ディナーレストランとドリンク・アイス・スタンドの出店数は、ほかの業態より大幅に成長している。

『2006年台湾連鎖店年鑑』によれば、ファーストフー

ドレストランに属する朝食専門店は2005年の各業態の総店数中、最も多く、合計11,739軒で、ファーストフード全体の74%を占めるが、これは小額の資本で始められる事、且つ73%の人が朝食は外で買う（『2004食品消費調査年鑑』のアンケートによる）という台湾の生活形態から普及した。この業界では「瑞麟美而美」、「早安美芝城」、「麥味登」、「美而美」、「東方美」などが上位に位置し、皆1,000店位以上の加盟店がある。

喫茶店・軽食レストランでは、「壹珈琲( ecoffee )」の店舗数が最も多く、2005年に295の店舗数を持つ。以下、「星巴克( スターバックス )」の167軒、「丹堤( ダンテ )」の102軒と続く。

ディナーレストランについては、洋食系でのブランドが最も多い。ところが近年、日本食レストランが健康的なイメージがあるため、台湾でのブームが続いている。たとえば、「麻布茶坊」、「陶板屋」などがある。

ドリンク・アイス・スタンドに関しては、2005年に50ブランド3,714店で、2004年より14ブランド766店の増加である。自動化設備を利用し、サービススピードにこだわったテイクアウトサービスが通常のパターンである。さらに、この業態のなか「休閒小站 ( Easy Way )」が東京にも3拠点ある。

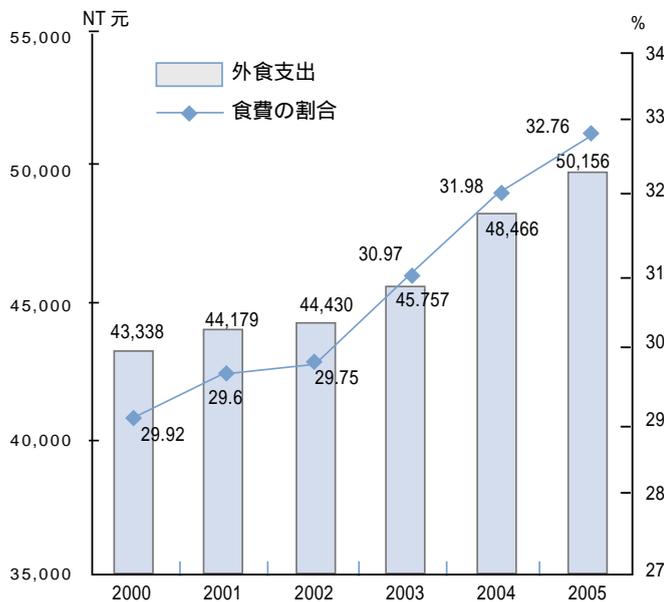
消費者動向

国民所得の高まり、ライフスタイルの変化につれ、世帯飲食支出が多くなるとともに、世帯外食支出が年々伸びている。2005年の世帯外食支出はNT50,156



元で、食費全体の32.76%を占める(図2)。外食支出は毎年伸び、台湾の外食産業は潜在的な市場があると思われる。

図2 外食支出および占有率



出所 行政院主計処、NRI作成

『2004 食品消費調査年鑑』のアンケートによれば、回答者のうち、45%がカフェテリアや屋台料理を利用、57%がデリバリーサービスを利用しないで食事

をする、41%が電話でデリバリーサービスを利用する。また、台湾の伝統的な食習慣では、暖かい料理を好む傾向があるが、15-19才の回答者を中心に、42%の回答者が冷食(お寿司、コンビニで販売する18 保冷のお弁当など)を受け入れられると回答している。

なお、2005年に台湾の「東方線上(iSURVEY)」、日本の「インフォプラネット(infoPlant)」、韓国の「EmBrain」と北京の「新世代市場監測機構」が提携し、各国の外食市場調査を行っている。台湾、中国(北京、上海、広州)、日本、韓国の主要都市20歳以上の市民を対象としたオンライン調査である。この調査結果によれば、夕食についての外食率は、台湾が一番高いことがわかる。

### 関連法律

外食産業に対する法律と規定は、『食品衛生管理法』、『食品衛生検査標準』、『食品良好衛生規範』、『食品冷蔵と冷凍関連規範』などの衛生関連規定が重要である。また、その他、『消防法』関連の規定も関係する場合がある。

表1 2005年度台湾における外食産業のチェーンストアについて

業態	店舗数			内訳(2005年)
	2005年	2004年	2003年	
ファーストフード	15,852	15,368	13,374	西洋式(2,004) 日本式(230) 中華式(1,879) 朝食専門店(11,739)
喫茶店・軽食レストラン	1,503	1,499	938	「スターバックス」、「ダンテ」等、コーヒー専門、或いは軽食も摂れるレストラン(1,503)
ディナーレストラン	1,758	1,352	992	西洋式(249) 日韓(170) 東南アジア(28) 中華式(143) ステーキハウス(281) 鍋料理専門店(674) 飲茶レストラン(213)
ドリンク・アイス・スタンド	3,714	2,948	3,061	かき氷店(528) テイクアウト主体のドリンクバー(3,186)
外食チェーン産業合計	22,827	21,167	18,365	2005年合計店舗数が22,827、2003年より24.2%の成長

注 ⅲ 内の数字は各外食チェーン業態の総店舗数。出所 『2006台湾連鎖店年鑑』、NRI作成